

はじめに

(一般社)神戸市手をつなぐ育成会は、昭和32年に「神戸市手をつなぐ親の会」としてスタートし、昭和50年には社団法人の認可を受けました。これまで知的障害児・者の福祉の向上のために様々な運動を展開し、現在、市内9区に800名弱の会員を有する歴史ある団体です。また47都道府県と政令市の55の育成会と事業所協議会で構成されている「一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会」の一員として幅広い活動を展開しております。

本冊子は、当会の組織やあゆみに加えて、当会が、その設立に寄与した関連団体である(福)新緑福祉会・(株)いくせい・(福)神戸育成会についての概略を紹介するものです。

「親の会」が結成された当時に比べると、障害者を取り巻く環境は改善され、法制度や福祉サービス・社会資源も充実してまいりました。しかし、知的障害のある本人たちが、親なきあとも、住み慣れた地域の中で、安心・安全に豊かに暮らしていくには、まだまだ問題が山積です。私達は、障害のある人もない人も共に生きる『共生社会』の実現に向け、これからも活動を続けてまいりたいと思っています。

(一般社)神戸市手をつなぐ育成会 (S32年設立)

総会・理事会・各種部会及び各区に支部を設置 国・神戸市に対する要望等の運動、権利擁護、高齢対策、子育て支援、地域づくり、自立訓練補助事業(就労訓練)、短期入所サービス事業「ほっとステイ」、放課後等デイサービス事業「ぼっぷこーん」特定相談支援事業「育成会相談支援事業つなぐ」・・・を実施

(社福)新緑福祉会 (S54年設立)

「多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援する」ことを目的として、以下の事業を展開しています。現在、308名の方が利用しています。(令和7年4月現在)

「障害者支援施設・短期入所・日中一時支援」とこはの家／「就労継続支援B生活介護」市立ワークセンターいわや／「生活介護」玉津むつみの家・ワークホーム緑友・新緑の家・グリーンホーム平成／「グループホーム(介護サービス包括型)」神前ホーム・滝谷ホーム・白川台ホーム／フルール西鈴蘭台／「グループホーム・短期入所(日中サービス支援型)」えみのき(咲の樹)／「なだ障害者相談支援センター」／「発達障害者東部相談窓口」／「たちばな障害者相談支援センター」

株式会社いくせい (S62年設立)

知的障害者の雇用を確保し、地域で自立した生活を送れるよう支援していくことを使命としています。併せて「福祉就労」「定着支援」「地域共生」の3つの方針により、福祉就労社員はもとより全社員のしあわせの実現を希求しています。設立38年が経過し、現在は192名の福祉就労社員が活躍しています。

一経営理念ー ビジネスと福祉を融合しながら「営利でなく、慈善でなく、相互扶助のもと知的障害者の福祉就労に尽くすこと」を理念としています。

一事業内容ー (1)公園や墓地等の園地管理業務(2)リサイクルセンターの手選別業務(3)グループホームの運営(4)農産物の生産販売(あぐり農園)(5)喫茶カフェ(6)弁当事業

KKいくせい株式会社 (H27年子会社設立)

株式会社いくせいの100%出資子会社として設立し、就労継続支援A型事業を運営しています。障害特生を生かせる多様な職場環境を提供し、継続的な障害者雇用に積極的に取り組んでいます。仕事に真剣に向き合い、就労を通じて物事を成し遂げる日々を大切にしています。

(社福)神戸育成会 (H17年設立)

「一人ひとりの個性を大切に、地域社会で生きる力を育む」という理念のもとに以下の事業を展開しています。

●生活介護／共生型サービス(通所介護) ※定員数は合算

「ワークみくら」(定員15名)＜長田区御蔵通＞ 「つついのみや」(定員10名)＜中央区国香通＞
日中活動/ウオーキング/音楽療法/アート活動等

●就労継続支援B型「ワークみくら」(定員35名)＜長田区御蔵通＞・住吉出張所①＜東灘区住吉本町＞
・住吉出張所②③＜東灘区鴨子ヶ原＞ 生産活動 住吉①②③では洗濯業務